

調達資金の使途
(Use of Proceeds)
について

- グリーンボンド原則(GBP)は、グリーンボンドの調達資金の用途となるグリーンプロジェクトの事業区分の例として以下を挙げている。(例示であり、これらに限定するものではない。)
- それぞれの事業区分に該当する具体的な資金用途について調査したところ、以下のようなの確認された。

【調達資金の用途の具体事例①】

GBPの事業区分	資金用途の具体事例
再生可能エネルギー 【Renewable energy】(発電、送電、機器、製品を含む)	<ul style="list-style-type: none"> • 新規再生可能エネルギー(風力・太陽光)発電設備の建設への投資、既存水力発電設備の改修更新への投資 (EDF) • 風力発電事業、太陽光発電事業、水力発電事業、バイオガス／バイオマスシステム事業への融資原資 (KfW) • 再生可能エネルギープロジェクト(太陽熱発電、太陽光発電、風力発電)への融資原資 (MUFG) • ソーラーパネルの導入を希望するクライアントへのリースの原資(Solar City)
省エネルギー 【Energy efficiency】(新築／改修ビルの省エネ、エネルギー貯蔵、地域暖房、スマートグリッド、機器、製品を含む)	<ul style="list-style-type: none"> • エネルギー効率の高い設備・事業(石炭火力を含まないコジェネレーション設備、地域熱供給システム、公共照明や製造設備における省エネ、省エネ部品を製造する中小企業の省エネ活動等)への融資原資 (EIB) • グリーンビルディングの一部を信託財産とする信託受益権の取得資金及び当該ビルに係る設備投資資金 (NRI) • LEED認証取得予定の新規製品製造工場の設計または建設、既存工場がLEED認証を取得するための増改築のための資金(Unilever) • 既存及び新規の建物の環境性能の向上(自然換気システム、高効率照明等の導入)のための資金 (Apple)

【調達資金の使途の具体事例②】

GBPの事業区分	資金使途の具体事例
<p>汚染の予防及び管理 【Pollution prevention and control】(廃水处理、温室効果ガスの管理、土壌浄化、リサイクルおよび廃棄物エネルギー、廃棄物の利用や再製品化による付加価値製品、関連する環境測定・分析を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 汚染防止/抑制設備(下水処理、リサイクル、廃棄物発電(廃棄物エネルギー回収)の設備)の建設への融資原資 (Bank of China)
<p>自然資源の持続可能な利用 【Sustainable management of living natural resources】(持続可能な農業、漁業、水産養殖業、林業、生物農薬、点滴灌漑を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 植林や森林伐採回避による炭素吸収事業の資金(WB)
<p>生物多様性保全(陸上及び海洋) 【Terrestrial and aquatic biodiversity conservation】(沿岸、海洋、流域環境の保護を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> サンゴ礁修復・管理プログラムの資金(WB)
<p>クリーンな運輸 【Clean transportation】(電気、ハイブリッド、公共交通、鉄道、自転車、複合輸送、クリーンエネルギー輸送・有害物質排出削減のためのインフラを含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> クリーン交通(電気・ハイブリッド・公共鉄道・マルチモーダル交通インフラ)の建設への融資原資 (Bank of China) 燃料転換や公共交通などを含む輸送の効率化事業の資金(WB) 電気自動車、低公害車の購入を希望する消費者へのリースやローンの原資 (Toyota Financial Services)

【調達資金の使途の具体事例③】

GBPの事業区分	資金使途の具体事例
<p>持続可能な水資源管理 【Sustainable water management】 (清浄な水・飲み水のための持続可能なインフラ、持続可能な都市排水システムや河川改修、洪水緩和対策を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 持続可能な水管理設備(上水道設備、都市排水システム)の建設への融資原資 (Bank of China) • 浄水装置の設置の資金(City of Gothenburg)
<p>温暖化への適応 【Climate change adaptation】(気候観測や早期警報システム等の情報サポートシステムを含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 治水(植林や流域管理を含む)、食糧保障の向上、農業システムの強靱化、持続可能な森林管理、伐採回避に関する事業の資金(WB) • 地域熱供給システム、持続可能な住宅に関する事業の資金(City of Gothenburg。発行体による分類。)
<p>環境に配慮した製品、製造技術、製造工程 【Eco-efficient products, production technologies and processes】(環境配慮型製品、エコラベルや認証を得た製品の開発と導入、資源効率性の高い包装や配送を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 既存の販売店の冷蔵設備を代替フロン(HFC)からノンフロンへ変更するための設備投資(Unilever) • 製品におけるグリーン(生物由来、再生利用可能、有害でない)マテリアルの利用を促進する事業への投資 (Apple) • 環境改善効果をもたらす製品・技術の研究開発資金(Schneider Electric)
<p>その他</p>	<p>※GBPでは、調達資金の使途は例示された事業区分に限定されないと記載しているが、これまでの調査では、GBPで例示された各事業区分のいずれにも該当しないと考えられる資金使途は確認できなかった。</p>